

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム浜松富塚

目標達成計画

作成日: 平成 30年 11月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	延命についての意向確認は入居時や状態悪化時に行われているが定期的では無い為、急変時等、家族と連絡が取れない際の判断が難しい。	延命に対する定期的な確認を行ない、緊急時の判断に対応できるよう準備する。	延命について、半年に一度、書面による意向確認を行ないます。	6ヶ月
2	35	大停電時の課題整理し、迅速かつ効果的に対応できる体制の構築が必要。	・課題を整理から必要な対策が明確になる。 ・対応方法について全職員が理解する。	停電想定訓練の実施及び備蓄等の拡充、対応方法について職員への周知を行ないます。	10ヶ月
3	26				ヶ月
4	40				ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。